

令和3年度
「中学生モ二夕一会議」
会議録

東京都北区政策経営部広報課

目 次

1 中学生モニター会議 会議録.....	1
1. 開 会.....	1
2. 区長挨拶.....	2
3. 出席者紹介.....	2
4. 説 明.....	3
5. グループワーク.....	3
6. グループ別発表.....	6
7. 感 想.....	12
8. 閉 会.....	17
2 中学生モニター会議 写真.....	18

1 「中学生モニター会議」会議録

- 日 時 令和3年11月27日（土）午前10時から正午
- 場 所 岸町ふれあい館3階第5集会室
- テーマ 「20年後の北区のキャッチフレーズと私たちができること」
- 出席者 中学生 7校13名
区長、政策経営部長、教育振興部長、企画課長、
基本構想担当副参事、広報課長、企画課職員、広報課職員

1. 開 会

◎広報課長

皆さんおはようございます。それでは時間になりましたので、これから令和3年度中学生モニター会議を始めたいと思います。

本日は、モニター会議にご出席をいただきまして、ありがとうございます。本日の司会を務めさせていただきます、広報課長です。どうぞよろしくお願いをいたします。

初めに、皆さんにお願いがあります。新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策についてです。先ほど、会場に入る際にもアルコール消毒等をしていただいたと思いますが、机の上にも消毒液が置いてありますので、小まめに使っていただければと思います。また、飛沫拡散防止のために、会議中はマスクの着用をお願いいたします。

次に、会議の際の撮影と公開についてです。皆さんには、事前に写真などの提供についての同意書を提出していただいていますけれども、今日、皆さんが話し合いをしている様子や発表している様子を写真に撮らせていただきます。その写真を、各新聞社に提供したり、北区のホームページなどに掲載させていただきますので、よろしくお願いをいたします。

また、本日取材のために、J：COMのカメラが入っていますので、会議の最中、撮影をさせていただきます。また、もしかすると会議終了後にインタビューをさせていただきますかもしれないので、その際にはご協力をお願いいたします。

次に、開会に当たっての委嘱式ですが、本来であれば区長から皆さんお一人お一人に委嘱状と記念品をお渡しするところですが、こちらも新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、今回は机の上に委嘱状を置かせていただいておりますので、ご了承ください。

それでは、続いて、区長からご挨拶をさせていただきます。

2. 区長挨拶

◎花川区長

皆さん、おはようございます。皆様が、勉強や部活動などで毎日忙しく過ごしていることと思いますが、今回、中学生モニターを引き受けていただきまして、ありがとうございました。本来であれば、夏休みに実施するところでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって中止をし、本日、代替会議の開催をさせていただきました。

この中学生モニターは、平成13年度から実施しておりまして、先輩モニターからは北区のことをより知ることができた。ほかの中学校の生徒と交流ができてよかったという感想をいただいています。

今回のテーマは、20年後の北区のキャッチフレーズと私たちができることです。20年後、20年後というのは、皆さんまだ30代。区長は今86歳。今頑張っています。北区では、新たな時代に適合した誰もが未来に夢と希望を持つことができる北区の将来像を定めるため、新たな北区基本構想の策定を進めて今いるところです。皆さんはふだん、北区が実施している事業等についてあまり意識することはないかもしれませんが、北区に住む区民の一人として、北区がもっともっとよいまちになるための意見や提案をたくさん出していただきたいと思います。

本日は短い時間ではありますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

3. 出席者紹介

◎広報課長

花川区長、ありがとうございました。

続きまして、本日の出席者をご紹介します。

区長の隣になりますけれども、政策経営部長でございます。

◎政策経営部長

おはようございます。よろしくお願いします。

◎広報課長

続いて、教育振興部長でございます。

◎教育振興部長

おはようございます。よろしくお願いします。

◎広報課長

企画課長でございます。

◎企画課長

よろしくお願いします。

◎広報課長

基本構想担当副参事でございます。

◎基本構想担当副参事

よろしく申し上げます。

4 . 説 明

◎広報課長

それでは、続きまして、配付した資料について確認をさせていただきます。机の上にありますので、確認してください。

まずは、先ほど申し上げた委嘱状でございます。あとは、入り口で手渡しをしましたがけれども記念品。そして本日の会議の次第。そしてグループワークの進め方というA4のカラー刷りの資料。そして、グループごとになりますけれども、A3のカラー刷りの用紙が2枚です。不足している資料がありましたら挙手をしていただければと思います。皆さん大丈夫でしょうか。

また、しぶさわくんのステッカーをはじめ、北区に関連するグッズも置いてありますので、よければ持って帰って使っていただければと思います。

それでは、ここからは会議の進め方及びテーマの説明になりますけれども、ここについては企画課職員にお願いをしたいと思います。

5 . グループワーク

◎企画課職員1

皆さん、おはようございます。今日は1回中止になった中学生モニターですがけれども、こんな天気の良い日に、皆さんにお会いできることができ、大変うれしく思います。私は、企画課というところから来ました。区役所では色々な部署がありまして、企画課では区役所全体に係る総合的な計画や、調整などを行っている部署です。

今、企画課を中心に、先ほど区長からお話があった、北区の10年先、20年先の将来像やまちづくりを考えるために、北区基本構想といったものを、作成中です。

その中で、これまでも区民の方へのワークショップや、先月は小学生との区政を話し合う会を行いました。こういった場で小学生にいろんな意見をいただくことも先月行いました。今日は、中学生の皆さんから色々な10年先、20年先の北区の将来像とか、こうなったらいいなとか、そういったご意見を聞きたいと思ひまして、皆さんに今日はグループで考えていただこうかなと思っています。

今日は、グループが三つありますけれども、それぞれ色々な中学校から集まってきていただいておりますので、初めに自己紹介をグループの中でしていただこうかなと思っています。もう既に皆さんで話をしているグループもあると思いますが、改めて、今から1分、2分ぐらいで、自己紹介をお願いします。

..... **自己紹介**

◎企画課職員 1

では、これから役割分担を決めていただきたいと思います。皆さんのテーブルの上にグループワークの進め方といったものがあるでしょうか。これを見ながら、今日はグループワークを進めていただきたいと思います。

今、自己紹介が終わったかなと思うので、今度はグループの中で司会、グループの意見を発表する人、発表用紙2枚を最後の発表のときに持ってもらう人、皆さんで話し合っ

..... **役割分担決め**

◎企画課職員 1

では、今日のテーマ、20年後の北区のキャッチフレーズと私たちができることというものを考えていただきます。

◎企画課職員 2

ではここからグループワークを始めていきます。よろしくお願いします。

グループワークの進め方を今お持ちだと思いますが、1枚めくっていただいて2ページを見てください。

グループワークに入る前に、グループワークをうまく進めるためのポイントについてご説明します。1番目が、ほかの人が発言しているときに、その人の話を遮らないこと。発言している人の話は最後まで聞いてください。2番目が、どんな意見もしっかりと話を聞くこと。ほかの人の意見を聞いて何だか自分の考えていることと違うなと思っても、すぐには否定せずにしっかりと意見を聞いてください。3番目が、分からないことがあったらすぐに質問することです。話し合いの様子を私たち職員が見て回ります。分からないことや気になることがあれば声をかけて聞いてください。お願いします。

次に、グループワークの全体の流れについて説明します。グループワークはステップ1から4までの四つのステップに分かれています。今開いている2ページを見てください。ステップ1では、グループではなく個人で北区の好きなところ、こうなったらよいのと思うところを考えてもらいます。

3ページを見てください。ステップ2と書いてあると思います。ステップ2では、ステップ1で考えたことをグループの中で話し合ってもらいます。

4ページを見てください。ステップ3とあります。ステップ3では、グループで話し合っ

て、20年後の北区のキャッチフレーズをつくってもらいます。5ページです。こちらが最後のステップ4です。ここでは、先ほどつくったキャッチフレーズを実現するために自分たちに何ができるかということを考えてもらいます。

全体の流れの説明は以上です。

それでは、ステップ1から始めていきましょう。グループワークの進め方の2ページに戻ってください。

繰り返しになりますが、ステップ1はグループで話し合うのではなく、個人で考える内容です。北区の好きなおところ、またはこうなったらよいのにおもうところを考えて、①から⑤に書いてください。北区の好きなおところ、こうなったらよいのにおもうところは、最後の発表の時間に一人一つずつ自己紹介と併せて発表してもらいます。ですので、最低でも一人一つは考えてください。

また、何で好きだと思ったのか、何でこうなったらよいのにおもうのか、その理由があれば併せて書いてください。制限時間は5分間とさせていただきます。前の時計で10時25分までですね。では、始めてください。お願いします。

..... **グループワーク(ステップ1)**

◎企画課職員2

皆さん、書けましたでしょうか。それでは、次のステップ2に進めたいと思います。資料の3ページです。

今、ステップ1で考えたことをグループの中で順番に発表してもらいます。一応、メモできるようにはしていますが、話してもらった内容を事細かにメモする必要はありません。何か気になった意見をピックアップしてメモを取るぐらいにしてください。司会の方は、皆さんの話を聞きながら順番に話を回してください。それでは、前の時計で10時33分までとしますので、司会の方は進行をお願いします。

..... **グループワーク(ステップ2)**

◎企画課職員2

皆さん、意見を出していただいていると思いますが、ここまでとさせていただきます。

次は、ステップ3に移っていきます。資料を1枚めくってください。4ページです。

ここからが本日の本題です。グループで20年後北区がどんなまちになっていたらよいか話し合っていて、20年後の北区のキャッチフレーズをつくってもらいます。グループワークの進め方の最後のページ、右上に参考資料と書いているページを見てください。カラーのページです。

皆さん、20年後って想像できますか。20年後、皆さんは30歳を超えています。なかなか想像するのは難しいと思います。その頃に、北区がどんなまちになっていたらよいかというところを考えて、キャッチフレーズをつくってほしいと思っています。

キャッチフレーズってそもそもどのようなものなのと思っている人は、この資料の真ん中を見てください。北区のキャッチフレーズや中学生の皆さんのWEBアンケートで答えてもらった北区の将来像のキーワードからつくったキャッチフレーズを載せています。参考にしてください。

それでは、グループワークの進め方の4ページに戻ってください。

キャッチフレーズは一人1個ではなくて、グループで1個をつくってください。もちろんたくさん意見が出たグループは、キャッチフレーズを2個以上つくってもらっても大丈夫です。出来上がったキャッチフレーズは、発表用紙が机の真ん中に置い

であるんですけども、そのピンク色の物、右上に発表用紙①と書いてあるものに清書をしてください。

最後の発表の時間では、役割分担でグループ意見の発表者になった人に、ステップ3の話し合いの中で出た、20年後、北区がどんなまちになってほしいかについてのみんなの意見とグループで考えたキャッチフレーズを発表してもらいます。制限時間は20分とさせていただきます。10時56分までです。では、始めてください。

..... **グループワーク(ステップ3)**

◎企画課職員2

はい、それでは、まだ話足りないところもあると思いますが、一度手を止めてください。よろしいですか。

それでは、最後のステップ4に進んでいきます。資料の5ページになります。ステップ4です。

今、20年後の北区のキャッチフレーズをつくっていただいたと思いますが、それを実現するために自分たちに何ができるのかをここでは考えてもらいます。まずはグループの中で意見を出し合ってください。出た意見を発表用紙の②、青い物に書いてください。それでは、司会の方、進行をお願いします。

キャッチフレーズの作業がまだ終わっていない班については、引き続きキャッチフレーズを考えてからこのステップ4の作業に移ってください。では、お願いします。

..... **グループワーク(ステップ4)**

6. グループ別発表

◎企画課職員1

発表に行きましょう。私たちから発表したいという班はありますか。じゃあ、2班から行きましょう。次に発表したい人。はい、では3班にしましょう。1班は最後のトリをお願いします。では、2班の人、せっかくなので、正面に来ていただいてもいいでしょうか。皆さん、発表する人と役割を決めていると思うので、皆さんそれぞれ役割の物を持って前に出てきましょうか。

では、お願いします。

◎中学生(2グループ)

稲付中学校の〇〇です。

北区の好きなところは、演劇に触れられる環境が整っているところです。それをもっと学校とかでも活用してほしいなというのが、こうなったらよいなと思うところです。

今日参加した感想は、いろんな違う学校の人と意見を交流できて、学校での取組とかも知ることができたところです。

◎中学生（2グループ）

桐ヶ丘中学校の〇〇です。

北区の好きなところは、緑が多く公園が多いところです。

今日参加した感想は、ふだん、自分の意見を口に出すところが多いけれど、こういう場ではいろんな人の意見がしっかりと聞けたのでよかったですと思います。

◎中学生（2グループ）

桐ヶ丘中学校の〇〇です。

北区の好きなところは、一緒になっちゃうんですけど、緑が多いところで、やっぱり公園とかでベンチに座ったりして、落ち着いたりすがすがしい気持ちになるところがいいなと思います。

こうなったらよいと思うところとしては、たまにあるちょっと古くなったりさびちゃったりしているところ、公園とかのペンキの塗り直しとかの修理みたいなものをしてほしいなと思いました。そうしたらもう少し小さい子も増えて、よく遊ぶ公園みたいになるのかなと思いました。

今日参加した感想は、同じようなことになっちゃうんですけど、あんまりほかの学校と今年もコロナとかで交流がなかったのも、こういう話す機会があって、すごいよかったなって思います。

以上です。

◎中学生（2グループ）

明桜中学校の〇〇です。

北区の好きなところは、ポイ捨てとか、そういうところが比較的少なく、清潔にされているところです。

今日の感想は、ほかの学校と交流できたこともそうなんですけど、自分は話すのがあんまり得意ではないんですけど、みんながフレンドリーに接してくれてとてもいい時間が過ごせたと思います。

◎企画課職員 1

では、発表者の方、皆さんで考えたキャッチフレーズのうち、どんな意見が出て、どんなキャッチフレーズになったのでしょうか。

◎中学生（2グループ）

まず、1番のキャッチフレーズなんですけど、北区でもっといろんな人たちが関われる機会があればいいと思ったので、20年後はそういうキャッチフレーズがいいなと思って「文化のまち北区、交流のまち北区」というのを考えました。

次に、北区には味の素スタジアムとか、そういうオリンピック事業に関するいろんな場所があるので、そういうところで認知してくれればいいと思って「世界の人と北区から」というキャッチフレーズを考えました。

次に、さっき、みんなの北区のよいところと言ってくれたんですけど、北区は緑が多くてとても過ごしやすいまちなので、「北区の緑で、まちも心も健やかに」というキャッチフレーズを考えました。

最後に、これはちょっと面白枠になってしまうんですけど、北区はすごい清潔にされているところが多くて、20年後はもっとそれがより一層きれいになってほしいと

いう意味を込めて、そこにキレイキレイがあったので、「北区のまちをキレイキレイ」というキャッチフレーズを考えました。

以上です。

◎企画課職員 1

キャッチフレーズの2は、どんな内容が出ましたでしょうか。お願いします。

◎中学生（2グループ）

まず、「文化のまち北区、交流のまち北区」というキャッチフレーズなんですけど、そのことをするためにこういう中学生モニターとかでも学校間での交流を大事にしていこうという意見が出ました。

次に、「世界の人と北区から」のキャッチフレーズなんですけど、アーティストバンクという北区で行っている活動とかに積極的に参加していくことで、そういうことを世界の人と北区からというキャッチフレーズに込められている、北区のことをもっと認知されるんじゃないかということで、アーティストバンクに積極的に参加するというのを考えました。

最後に、「北区のまちをキレイキレイ」とか「北区の緑で、まちも心も健やかに」というキャッチフレーズから、今、コロナ禍の状況であんまりボランティア活動とか清掃活動があまりできない状況なんですけど、20年後にさらに北区を清潔なまちにするために、今からボランティア活動とかに積極的に参加して、20年後はもっとボランティア活動が盛んになっていけばよいと考えました。

以上です。

◎企画課職員 1

とても分かりやすく、すてきな発表をありがとうございました。トップバッターも大変だったと思います。ありがとうございます。

では続いて、3班の人、前にお願いします。

では、お願いします。

◎中学生（3グループ）

これから、3グループの発表を始めます。僕の考えたステップ1の内容なんですけど、都心のほうは高層ビルが多いじゃないですか。なので花火が見えないんですよ。あのきれいな花火が見えないんですけど、北区って意外と高層マンションというほどではないんですけどマンションはたくさんあって、意外と住んでいる人も多いので花火が見やすいなというところがあったので、ステップ1には北区の好きなところは花火が見やすいということを書きました。

参加した感想なんですけど、ほかの学校の人とたくさん交流できて、意見を言い合う場というのが本当に初めてだったので、楽しかったです。

◎企画課職員 1

お名前と中学校名をお願いします。

◎中学生（3グループ）

明桜中学校の〇〇です。

◎企画課職員 1

ありがとうございます。

◎中学生（3グループ）

飛鳥中学校の〇〇です。

北区が好きなのは、やっぱり歴史的な建造物とか歴史のある人がたくさん住んでいたの、そういうのがすごいので、もう少しそれをアピールしたほうがいいなと思いました。

今日参加した感想は、やはり意見交流の場があってうれしかったのと、あといろいろな人としゃべって、北区のいいところがたくさん知れたので、それがすごいよかったです。

◎中学生（3グループ）

滝野川紅葉中学校の〇〇です。

僕の北区のかなったらよいのと思うところは、豊かな自然を守ってほしいというところ。北区は石神井川の周辺にはたくさんの植物があって、そこを通るときにとってもきれいだなと僕は思います。その自然を守ってほしいと思ったので、こうなってほしいと思いました。

今日参加した感想は、北区のキャッチフレーズを考えるという難しい内容でも、みんなと意見を出し合うと深く考えることができるなと思いました。

◎中学生（3グループ）

飛鳥中学校、〇〇です。

北区が好きなのは、子どもに優しいところ。小さい子どもとか、あとは子育てがしやすいような活動とか、いろいろなことが行われているの、いいなと思いました。逆に、近辺の児童館とかでは、小学生が今まで遊べたのに、幼児しか使えなくなってしまったというところがあつたりもして、もうちょっと小学生の遊べる場所を増やしてほしいなと思うこともあります。

今回、参加した感想は、このようにみんなと意見を共有し合うという場がなかなかないので、すごく楽しかったなというのと同時に、またこういう活動をしてみたいなと思いました。

◎企画課職員 1

では、キャッチフレーズからお願いします。

◎中学生（3グループ）

3番グループでは、20年後の北区は「みんなが行きたくなるまち」と「全世代に優しいまち」というキャッチフレーズを考えました。

まず最初の「みんなが行きたくなるまち」というのは、例えば、この北区はすごいいろんな施設とかがあるじゃないですか。旧古河庭園とか、この近くだと北とびあとか。でも、そういうのってあんまり知られていないから、それをみんなに知ってもらって、それで北区に来てもらいたいなという気持ちも込めて、このようなフレーズにしました。

ほかには、北区は歴史あふれるまちというか、〇〇さんが言っていたみたいに、歴史上の人物とかもたくさんいたわけじゃないですか。だから、そんな魅力あふれる北区をみんなにも体験してほしいなという意味を込めて、このフレーズにしました。

二つ目の「全世代に優しいまち」というのは、20年後といたら、もう少子高齢

化がもっと進んでいるんじゃないですか。そう考えたので、今でも高齢の方に優しいこの北区がもっとよくなっているんじゃないかというのと、あとさっきも言ったように、子どもにも現在優しい北区なので、それも含めて「全世代に優しい北区」というフレーズにしました。

◎企画課職員 1

続いて、私たちにできることをお願いします。

◎中学生（3グループ）

さっきも言ったんですけど、北区、その魅力が知られていないじゃないですか。なので、魅力を知ってもらうためにアピールするのが大事なんじゃないかなって考えました。

例えば、イベントをやったりとか、あと最近は主流のインターネットでの広告だとか、あと北区はすごい景観というか街並みがすごくいいので、写真コンテストをやったりとか、あとは〇〇さんが1回ちょっと体験談を交えて言ってくれたんですけど、チラシを見てケーキ屋さんに行きたいなと思ったことがあるらしいんです。なので、そんな感じで北区もチラシを区外の人たちに配ったりして、それで興味をもってもらえたらなと思って、チラシやポスターなどの広告というアピール方法も考えました。

以上です。

これで、3番グループの発表を終わります。

◎企画課職員 1

たくさんの思いの詰まった発表、ありがとうございました。

それでは最後、1班の方、お願いします。

◎中学生（1グループ）

これから1グループの発表を始めます。

まず、堀船中学校から来ました、〇〇です。

僕は、北区の好きなところは、北区の図書館は様々な図書館があるんですけど、全部ネットワークというかそういうものがあって、北区の中央図書館をはじめ、北区の図書館どこでも借りた場所から最寄りの近所の図書館に返せるという点は、僕はすごく好きで。あとは、ほかの図書館から自分の近くの図書館に本を取り寄せできるというシステムもすごくよくて、頻繁に図書館を使う僕からしてはすごく助かっていて、これからもそういうのが続いていけばいいなと思っています。

今日参加した感想は、今まで自分の学校だけで過ごしていたので、こういう他校の皆さんと触れ合える機会をつくっていただけて本当にうれしかったですし、ほかの人と触れ合うことで、自分の今まで考えなかったこととか、そういう意見とかが発見できて、すごくいい勉強になりました。

◎中学生（1グループ）

堀船中学校の〇〇です。

北区の好きなところは、昭和レトロな都電や飛鳥山などを残しているところです。理由は、若い世代からネットとかでそういう昭和レトロな風景は注目を集めているし、高齢者の方々も渋谷とか都会というよりかは、そういった田舎のような風景のほうが過ごしやすいと思うからです。

今日参加した感想は、北区の中学生の代表として話し合うという貴重な体験ができてとてもよかったです。ありがとうございました。

◎中学生（1グループ）

滝野川紅葉中学校の〇〇です。

北区のいいと思うところは、木や花が多くて、とても景色がきれいなところ。逆にもっとこうしたらいいと思うところは、夜、暗い道が多くて少し危ないと思うので、もっと街灯を増やしてほしいなと思いました。

今日参加した感想は、私は知らない人とだと話すのはあんまり得意ではないんですけど、今日、こうやって経験してみて少し楽しいなって思えたし、次は積極的にもっと意見を言いたいなと思えたので、本当にいい経験ができたと思います。ありがとうございました。

◎中学生（1グループ）

田端中学校の〇〇です。

北区の好きなところは、北区に住んでいる人たちがすごく優しいところです。近所の方々とかも挨拶したら明るい笑顔で挨拶してくれるところが好きです。

今日参加した感想は、人に意見を言うのはそんなに得意じゃないんですけど、皆さんが引っ張ってくれたおかげで、すごく楽しい経験ができたのでよかったと思います。

◎中学生（1グループ）

田端中学校の〇〇です。

北区の好きなところは、ワークショップみたいな区での活動がたくさんあるところ。そういうところでは、ふだんできないような体験ができるので好きです。

今日参加した感想は、ほかの人と話すことで、自分とは違った視点から見る事ができたのがよかったです。

◎企画課職員 1

では、キャッチフレーズからお願いします。

◎中学生（1グループ）

グループでは、20年後の北区が、昔ながらの飛鳥山とか都電とかがまだ残っていたり、安全なまちにしたいというのが出たので、そこから「安心安全レトロなまち北区」というキャッチフレーズが出ました。

もう一つは、保育所が、今、体験談で少ないなと感じたり、近場の保育園に行けなくてわざわざ遠くの保育園に行っていたりするところとか、あと今、北区が東京23区の中で2番目に高齢者が多いまちになっているというので、もう少し若者を増やせたらいいなと思ったので、「どの世代も暮らしやすいまち北区」というキャッチフレーズが出ました。

◎中学生（1グループ）

安心安全レトロなまちのフレーズを実現するために私たちができることは、SNSで若い世代にアピールするということで、高齢者が北区は多く、若者が少ないということなので、若者がやっているSNSで北区の昔ながらの伝統などをアピールして、若者を集めようという意見が出ました。

あと、学校で交通ルールを学ぶというので、北区が事故が少なくなれば安心して暮らせる人々が増えると思うので、それも増えるんじゃないかなという考えが出ました。

あと、自治体の活動で触れ合うことで、高齢者や若者たちが触れ合うことで、両方とも住めるようになるという意見が出ました。

また、北区を回ることで、学校の生徒たちが北区のいいところを探せるという点で、こういうこともできるのかなという意見が出ました。

また、環境を汚さないことで、若者たちも安心して暮らせるようになるのかなと思いました。

これで1グループの発表を終わります。

7 . 感 想

◎広報課長

皆さん、すばらしい発表をどうもありがとうございました。

それでは、皆さんの発表を聞いた区の出席者から一言ずつ感想を述べさせていただきます。

まず初めに、基本構想担当副参事、お願いします。

◎基本構想担当副参事

区役所で基本構想を担当しています。よろしくお願いします。

本日はお休みのところを中学生モニターに参加いただきましてありがとうございます。

今回、北区の将来像となりたいキャッチコピー等をその将来像に向けて20年後に何ができるかということで皆さんに考えていただきました。発表の件、講評をさせていただきたいと思います。

共通して皆さんからお話があったのが、他校の生徒と交流ができたこと、また意見共有をできたことというのを挙げていただきました。皆さんにとって有意義な時間であれば、我々も中学生モニターを開催させていただいた意義があるかなというふうに感じました。

あと、それぞれの班について、発表についても触れさせていただきたいと思います。

まず1班の方の発表ですが、「安心安全レトロなまち」ということでキャッチフレーズをつくっていただきました。交通が発展する中で、飛鳥山や都電ですよね。そういった昔ながらの風景が残っているというのも北区の魅力の一つなのかなというふうに再確認させていただきました。

キャッチフレーズでつくっていただいた「どの世代でも暮らしやすいまち北区」。北区は、高齢の方が多く、若者が増えればというご意見いただきましたが、若年世代の方や子育て世代の方の定住化へ向けた取組を、まだまだ力を入れていかなければいけないのかなというふうに改めて感じました。

あとは、自分たちができることについてということで、SNSの活用について意見をいただきました。北区でも、公式のフェイスブックとかツイッターとかラインとか

をやっていることってどれぐらい皆さんご存じですか。やっていることを知っている方、挙手していただいて。結構いる。ありがとうございます。ぜひ、北区から発信してもなかなか届かないといったところがあります。皆さんに積極的に登録をしていただいて、そこから共有していただけると、さらに皆さんの世代で北区のことを知っている方が増えるのかなというように感じています。

続いて2班の方は、緑が多いこととということを複数の方からご意見をいただきました。その中にキャッチフレーズいろいろ考えていただきましたが、特に印象に残ったのは「北区の緑で、まちも心も健やかに」。これはすごくキャッチーですごく印象に残りました。

前に皆さんに6月にタブレット端末を使ってアンケート調査をさせていただきました。その際にも北区の将来像で大切にすることについて、水辺や緑などの自然環境に恵まれたまちというのも上位に挙げていただきました。こちらについてはもちろん生の声で聞けたということで、すごく印象に残ったところでした。

最後に3班の方については、歴史的建造物や景観の魅力についてということで、「みんなが行きたくなる北区」というご意見いただきました。ここでも、できることということで、北区の魅力をPRすることや、発信するというような意見をいただきましたが、なかなか北区にいろんな魅力があるのに届いていないといったところも、ここも実感をさせていただいたところでした。

先ほど、冒頭で区長からの挨拶にもありましたが、今、2040年の目標年次とした基本構想の策定を進めています。今日いただいた意見を踏まえて、20年後の北区の中心となっている皆さんとともに達成する北区の将来像を考えていきたいと思えます。

私からは以上です。ありがとうございました。

◎広報課長

続いて、企画課長、お願いいたします。

◎企画課長

皆さん、ありがとうございました。

企画課が何をやっているかということ、一番皆さんの身近なところでは、例えば、次どこの学校を改築しようか。その改築っていつから始めようかとか、どこに公園を造ろうかとか、実際に、それらの仕事は企画課ではない別の職場でやっていますが、そういった区のいろいろな計画をいつから始めていつまでやろうというのをやっているのが企画課の仕事です。今日司会をやっていたメンバーとか、基本構想担当副参事とかと一緒にそういう仕事をやっているところで、皆さんから今日意見をいろいろ聞かせていただいたというところでした。

全体的な感想として、先ほども話がありましたが、結構、皆さん緑とか自然ということ結構気にしてくれていて、それをとてもうれしく思っています。ただ場所によっては、結構、緑が少ない地域も北区の中ではあって、南側、例えば田端のほうとか、北区の中ではちょっと緑が少ない地区です。例えば、河川敷のほうへ行くと緑が多いとかいうところがあるので、ここの地域ではもっとこんなことをやっていく必要があるよねというところで、場所によって多分印象は大分違うんだらうなと思いまし

た。

石神井川の話も滝野川紅葉中の方から自然を守ってほしいという話がありました。滝野川紅葉中の近くの石神井川のところは遊歩道になっているんです。すごいきれいなんですよ。堀船中のほうまで行っちゃうと、正直言ってあんまり緑がないと思います。よく地元の方からは、僕らは何て言われるのかということと石神井川が臭くてしようがないから何とかしてくれと言われていたりするので、やっぱりその場所によって見るところが違うのも皆さんの感想を聞いていて面白いなと思いました。

キャッチフレーズ、各班から出していただいたもの、本当にすごくありがたくて、そのまま使えそうなものもいっぱいもらえたので、本当にそのまま使っていけたらいいなと思っています。

1班の安全安心とかレトロというキーワードがあって、大人の人も普通に出てくるキーワードです。やっぱり皆さんもそういうキーワードを考えてくれたことをとてもうれしく思っています。

2班からは、文化とか交流というところをフィーチャーしてくれていて、なかなかこれは、先ほどの意見とは逆に、こっちは大人でもなかなか出てこないジャンルだったりしたので、そういうところに視点を向けてもらって、アーティストバンクの話とか出していただいたのはとてもよかったと思っています。

3班のキーワード、みんなが行きたくなるまち北区とか、全世代というところ、全世代に優しい、これも北区が一生懸命取り組んでいるところです。ただ、いろいろな班の皆さんに言っていただきましたが、なかなか北区に来てもらえない、北区は地味で目立たないとよく言われるので、そういったところで、例えば、WEBを使ってもっとアンケートをしたとかチラシを使ったらというお話をいただいたことも参考にして、今後、20年後の北区をどうしていくのかとか、近いところで、来年、再来年、どういう形でPRしていこうかというところに活かしていけたらと思います。皆さん本当にありがとうございました。

私からは以上です。

◎広報課長

続きまして、政策経営部長、お願いいたします。

◎政策経営部長

改めて、今日はありがとうございました。コロナ禍の中でも厳しい学校生活を送ってきていたと思いますけど、今、少しコロナが一段落して本当にこういった会が開催できてよかったです。ただ、通常の年ですと夏休みに開いて、皆さんで4回ぐらい会ってもらえたのかな。北区の施設も見てもらったりしていろんなもっとグループでいろんな活動してもらえたので、それができなかったのは、今日皆さん、本当にこの時間だけでもこれだけまとめてくれたから、何回か時間があつたらどんなふうに意見がもらえたんだろうと、それも期待してしまったというふうにちょっと残念だなと思ったところもあります。

今日のテーマ、意外に難しかったと思います。20年後って、だって皆さんまだ十何年しか生きていないのに、20年先を描こうって、本当に大変だと思うんですよ。実は自分たちでも20年先を考えていますが、なかなか見えてこないところがっぱ

いある中で、でも少しでもいい北区をつくっていきたいということで必死になって今考えているところです。

あと、うちの北区のキャッチフレーズ、区長さんの思いで「区民とともに」というのがあって、区長さん、ともかく北区の方のいろんな方の意見を聞いてそれを区政に活かしていきたいと思っていて、何かあればまちへ出て行って話を聞いています。ただやっぱり、小学生の皆さんとか中学生の皆さんの話を聞く機会ってそんなにないので、こういった中学生モニターの会議があれば必ず参加していただいて、皆さんから直接話を聞いたことを少しでも区政に活かしていきたい。その先の20年後を考えていきたい。そういうふうに区長さんは常に思っています。

だから我々いつも結構ここで聞かされる意見はプレッシャーがあって、公園がちょっと古くなっていると言われれば、じゃあ公園をきれいにしなきゃいけないなどとか、よくトイレが汚いと言われて、今、北区のトイレ随分きれいにしていっているんですけど、そういうのも本当にまちの中で暮らしている方からのご意見を踏まえて区政を少しでもよくしていこうかなというふうにしていきます。

個別の感想は先ほどお二人の課長からありましたが、自分も同じように思っているところが結構あります。全世代に優しいとか、あとどの世代でも暮らしやすいって本当に大事なことだと思っています。「子育てをするなら北区が一番」とか、「長生きするなら」という言い方をしているけど、やっぱり全員、住んでいる方みんなが北区っていいねと思ってもらえるようなまちをつくりたいと思っています。

ただSNSとかPRの話も出たように、北区ってよく言われるのが、住んでみたらいいところだった。それはどういうことかということ、北区はすごいから引っ越してみようというよりも、実は北区に住んでみるといいところだったなと気がつくということをよく言われるんですね。だからできればもう一歩進めて、北区というのはこんなまちだといろんな人に知ってもらって、じゃあ住んでみたいなと思ってもらえるような、そういったところまで進められたらうれしいかなというふうに思っています。

自分もそうだったけど、中学生の頃って区政のことを考える機会ってないと思うんですけど、ぜひ自分たちの住んでいるまちをこうしていきたいということを、時々で構わないので試してみてください。あと、こういうすばらしい仲間とこういう話ができる機会は、すごく大事だと思うんで、そういう中で、こんなふうに北区がなればいいよねということを話して、何かあればまた区に伝えてもらえたら、すごくうれしいと思っています。

本当に、今日、この短時間の中ですてきなご意見ありがとうございました。これからもぜひ皆さん勉強とか部活とか、またお友達と遊ぶ時間も大事だと思うんで、有意義な学生生活を送ってください。今日はありがとうございました。

◎広報課長

それでは、最後に教育振興部長、よろしくお願ひいたします。

◎教育振興部長

皆さんお疲れさまでした。

本当に中学校2年生、1年生の方もいるのかな。各校の代表として、今日は7校から13名の方に来ていただいたようです。本当に皆さん活用スタイルも含めて、すご

く集中して一生懸命やっている姿、それから、皆さん、本当に学校の中でもこういう話し合いの場とかというのは慣れているなというのが見ていて思いました。ただ、去年、今年とコロナ禍の中で、こういう話し合う機会とかというのが、学校の中でもなかなか取れなかったのかなということで、今日、皆さんの感想の中でも皆さんが言っていたのは、やっぱりこういう交流ができたというのはすごくよかったのかなという感想が聞けたのは、私もうれしかったなと思っています。

発表の中で、感想の中で幾つか出ていた、私のほうの仕事は教育委員会というところなので、学校現場の関係をいろいろやっているのと。あとは今日も出ていましたけど、子どもの関係、保育園、児童館、子ども未来部というところが所管していますけど、そういうところで意見を出していただいたのが、子どものことをすごく、子どもに優しいまちだというような意見があったのと、あと図書館について、すごく使いやすいという意見をいただきました。

そういう意味では、一方で児童館は何か子どもたちが行きづらくなったというんですかね。幼児に特化しちゃったということもあって使いにくくなったんじゃないかなという意見も出たんで、今後、そういう意見も含めて、使い方、またどういふ施策を打っていくのが必要かなというのは、教育委員会も考えなくちゃいけないなと思いました。

そういう中で、既に3人の課長、部長からも話があったとおり、今日の中ではやっぱりキーワードとしてはどの世代もというんですかね。みんなが交流できるみたいなところがどの班も言っていたのかなと思います。その辺りの感覚はすごく皆さん同じように思っていて、これから北区が発展していくために子どもから大人、お年寄りまで、みんなが仲よくやっていくというのは大事なことですし、そういうふうに皆さんも思ってくれているというのはすごくありがたいなというふうに思っています。そういうところを、みんなが北区民が思ってこれからも過ごしていくというのが大事だと思いますし、あとは今日のような活動、こういうものがこれからもしっかり継続をしていかななくちゃいけないなと思いました。

皆さん一人一人に4月からタブレット端末を配付させていただいて、学校の中でも使っていただいています。学習という意味では、このタブレットはすごく有効ですし、皆さんもスタディサプリという教材も使っていただいていると思いますが、そういうものの中で、自分の勉強というのは幾らでも進め方はあるし、進めようがある。でも一方で、話し合いというのはなかなか端末ではできないです。

ですので、これからの学びというのはそういうふうに端末を使った個別学習と学校に来て皆さんで話し合うという協働的な学びというもの、二つを合わせてやっていくというのが求められているので、こういう話し合いという場というのも大事にさせていただいて、これからも学校の学習活動と、皆さんと仲よく過ごしていただきたいなと思っています。

今日の活動、せっかく知り合った仲間ですので、またこれからも何かの機会でも交流していただければなと思っていますので、今日のこのモニターの発表会を活かしていただけたらと思います。今日はありがとうございました。

8 . 閉 会

◎広報課長

どうもありがとうございました。

それでは、最後になりますけれども、花川区長から閉会のご挨拶をさせていただきます。

◎花川区長

今日は、優秀な皆さんにお会いできて大変うれしく思っています。そして時間ですけれども、あっという間に、もう終わってしまいました。本当にまだまだ皆さんのいろいろなお話を聞きたかったのですが、もう閉会ということでございますので、一言、閉会のご挨拶をさせていただきます。

皆さんから多くの貴重なご意見、ご提案をいただきまして、とてもうれしく思っています。北区を支える区民の一人として真剣に北区のことを考えてくれたことに、改めて感謝を申し上げます。全てを実現させることは大変難しいことではありますが、今後、計画をつくる中で参考にしたいと思います。また、このモニター会議が皆さんにとってもよい経験となり、区政に関心を持っていただくきっかけとなれば幸いです。

最後になりますが、こここのところ気温が急に低くなりました。新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年引き続きふだんの年末年始とは異なりますが、皆さんもしっかりと感染予防をしながら、元気にいろいろなことにチャレンジをしていただきたい。そして区政を支えるパートナーである皆さんが、これからも学校や地域で、ますます活躍されることを期待しています。

それでは、これで中学生モニター会議を終了させていただきます。本日は本当に皆さんありがとうございました。

◎広報課長

花川区長、どうもありがとうございました。

それでは、これをもちまして、令和3年度中学生モニター会議を終了いたします。皆さん、大変お疲れさまでした。

2 「中学生モニター会議」写真

令和3年度「中学生モニター会議」の様子



グループワークの様子（1）



グループワークの様子（2）



発表の様子（1）



発表の様子（2）

<1グループ>



<2グループ>



<3グループ>



みなさん、
ありがとうございました！

令和3年度「中学生モ二夕一会議」

会議録

令和4年3月

刊行物登録番号 3-1-122

編集発行 北区政策経営部広報課

東京都北区王子本町 1-15-22

電話 03(3908)1102